

\*2017年8月 9日改訂（第2版）

2007年7月31日作成（第1版）

認証番号：218AKBZX00082A01

類別：機械器具 78 家庭用電気治療器

管理医療機器 一般の名称：家庭用温熱治療器（71017000）

## キューマツトエース

### 【禁忌・禁止】

次の人はキューマツトエースを使用しないこと。

- ・乳幼児
- ・睡眠薬等を服用した人
- ・酩酊状態の人

\*【脱水症状や低温やけどの恐れがあります。】

### 1. 構成

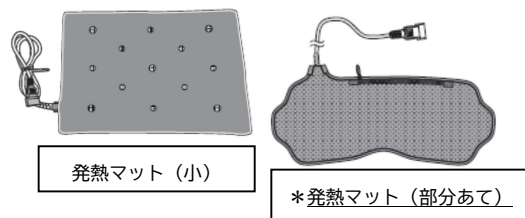
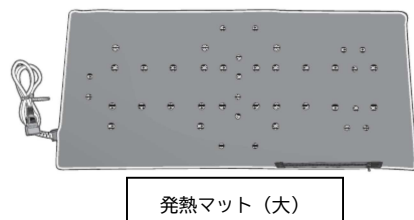
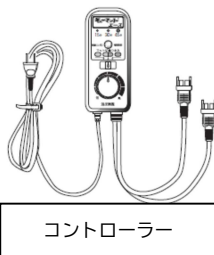
基本構成品：発熱マット（大）、発熱マット（小）

\*発熱マット（部分あて）

コントローラー

\*当該製品は型番によって同梱されない構成成分があります。構成品の詳細は本体付属の取扱説明書を参照してください。

### 【形状・構造及び原理】



### 2. 本体の寸法及び重量

寸法：発熱マット（大）約410×900mm  
：発熱マット（小）約280×400mm  
：\*発熱マット（部分あて）  
約200×540mm

重量：約3Kg

### 3. 電氣的定格

定格電源：AC100V 50/60Hz

定格消費電力：110W

発熱マット（大）75W

発熱マット（小）32W

\*発熱マット（部分あて）30w

感電に対する保護形式：クラス0機器

IPコード：IPX1

取扱説明書を必ずご参照ください。

#### 4. 動作原理

本機器は、電熱を利用したマット状の温熱治療器で、温熱効果により背中・腹部・肩・腰・膝などを温める。

本機器はAC100V電源により発熱マットを通電することにより加温する。発熱マットを人体の部位にあてて使用する。また本機器に取り付けられたコントローラーにより発熱マットの温度を70℃以下で調節できる。発熱マットの通電切替もできる。45分電子タイマーを配し主回路及び発熱マット回路を時間にて遮断する。

##### 【使用目的、効能又は効果】

電熱による温熱効果。一般家庭で使用する。

##### 【品目仕様等】

導子部温度：70℃以下

導子部（発熱部）面積：

発熱マット（大）2263cm<sup>2</sup>

発熱マット（小）640cm<sup>2</sup>

\*発熱マット（部分あて）731cm<sup>2</sup>

タイマー設定時間：45、30、15分

##### 【操作方法又は使用方法】

ご使用に当たっては、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

また、機器に異常がないか確認してからご使用ください。

##### 1. 使用前

①発熱マットのコネクタをコントローラーのコネクタにそれぞれ根元まで確実に差し込む。そのときにコントローラー側のコネクタの色と発熱マット側のコネクタの色が一致していることをご確認ください。

②電源プラグを持って、交流100ボルトのコンセントに根元まで確実に差し込む。

③発熱マット（大）及び（小）の交換用もぐさマットを発熱マット（大）及び（小）本体と穴の開いた外皮（袋状）の間にセットしてください。

\*発熱マット（部分あて）の交換用もぐさマットは\*発熱マット（部分あて）本体のメッシュ部のファスナーを開放し中にセットしてください。

（出荷時に交換用もぐさマットはセット済みです。）

④布カバーを発熱マット（大）及び（小）にかぶせてください。布カバーは発熱マット（大）及び（小）の外皮の汚れを防止できます。

⑤発熱マットを治療を行ないたい部位にきちんと当てる。このとき気孔（穴）（又はメッシュ）部を接触部位側に当てること。

- ・ 発熱マット（大）は平らな場所に広げて背中部にご使用ください。
- ・ 発熱マット（小）は腹部に乗せてご使用ください。
- ・ \*発熱マット（部分あて）は付属の固定ベルトをベルト通しに通し、ひざや肩に固定してご使用ください。

##### 2. 使用中

コントローラーの電源スイッチを押して希望の治療時間にセットし、治療を開始する。

・ 最初にスイッチを押すと通電と同時に治療時間45分にセットされる。

（このとき、45分のランプが点灯します）

・ スwitchを2回押すと治療時間30分にセットされる。

（このとき、30分のランプが点灯します）

・ スwitchを3回押すと治療時間15分にセットされる。

（このとき、15分のランプが点灯します）

コントローラーの温度調整つまみを回して温度調節をする。またマット切替つまみによって接続した発熱マットの通電の切替ができます。

（オレンジ側・両方・グリーン側）

1回の加温は15分～45分を目安にしてください。連続で使用するときは必ず30分以上の間隔時間をお取りください。

（必要以上の加温は低温やけどの原因になります）

##### 3. 使用后

使用後は必ず電源プラグを持ってコンセントから抜く。

その後コントローラーと発熱マットのコネクタも外す。

**取扱説明書を必ずご参照ください。**

## 【使用上の注意】

### 禁忌・禁止

本添付文書赤枠内【禁忌・禁止】の項参照

①キューマットエースは家庭用温熱治療器です。次の人はご使用の前に必ず、医師と相談すること。

- 1) 糖尿病等の抹消循環障害による知覚障害のある人。
- 2) 温度感覚喪失が認められる人。
- 3) 低温やけどをしたことがある人。
- 4) 脊椎の骨折、捻挫、肉離れ等の急性とう痛性疾患の人

5) 悪性腫瘍のある人。

6) 体温38℃以上（有熱期）の人。

例1：急性炎症症状（倦怠感・悪寒・血圧変動など）  
の強い時期

例2：衰弱しているとき。

7) 心臓障害のある人。

8) 妊娠中又は出産直後の人。

9) 安静を必要とする人。

10) 適用部位に異常がある人。

11) その他疾患のある人。

12) 1時間をこえて使用する場合「高血圧の人」、「不整脈のある人」、「睡眠時無呼吸症の人」及び「喘息の人」は医師と相談すること。

### ②使用条件及び環境上の注意事項

1) 幼児や身体の不自由な方は、付き添い無しでは使わない。

2) 一定時間ごとに身体を動かして使う。カバーをつけて必ず使う。

3) 本体各部やコントローラーに水やお湯等をかけない。針やはさみ等の鋭利な物を本体に落とさない。

4) 就寝用暖房器具としては使わない。

5) 低温やけどの恐れがありますので、睡眠薬やかぜ薬等の眠気を誘う薬を服用された人、深酒状態の人は使用しないでください。

6) コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使わない。

7) コードを傷つけたり、破損したり加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。また重い物を載せたり挟み込んだりしない。

8) 交流100V以外では使わない。

9) ペットや家畜の暖房器具として使わない。

10) 定められた時間をこえて使用しないこと。

11) 浴室等の湿度の高いところでは使用しないこと。

12) 平らな場所で使用のこと。

13) 1台を複数の人で同時に使用しないこと。

14) 高温設定で長時間使用すると皮膚にやけど（低温やけど）が生じる場合がありますので、ご注意ください。

### ③使用前の注意事項

1) コードや発熱マットにねじれや傷等の異常がないかよく点検してください。

2) 発熱マットのコネクタをコントローラーのコネクタに根元まで確実に差し込んでください。

3) 電源プラグを持って、交流100ボルトのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

4) コントローラーの操作ツマミ等が正しく動作するか確認してからご使用ください。

5) しばらく使用しなかった機器を使用するときは前各号に準じるほか、機器が正常にかつ安全に作動することを確認してください。

6) 発熱マットに損傷、断線などがあるときは使用しないでください。また販売店又は販売元に修理を依頼してください。

### ④使用中の注意事項

1) 身体に異常を感じたときは、使用をただちに中止すること。

2) 絶対に折りたたみ、しわよせ使用しない。

3) 定格15A以上のコンセントを単独で使い、他の器具と併用しない。

4) 暖房器具として使用しないこと。また他の暖房器具他の治療器と併用して使用しないこと。

5) 使用中に機器に故障又は異常が発見されたときは電源を切り、ただちに使用を中止すること。

6) 使用中に異臭（こげる臭い）を感じたときは電源を切り、ただちに使用を中止すること。

7) 使用中、停電、カミナリ等が発生のときは温度調節を「低」にし、ただちに電源を切り使用を中止すること

**取扱説明書を必ずご参照ください。**

#### ⑤使用後及び保管の注意事項

- 1) しばらく使用しても効果が現れない場合は医師又は専門家と相談すること。
- 2) 使用後は操作つまみ等を元の位置に戻した後電源プラグを持ってコンセントから抜くこと。また濡れた手で抜き差ししないこと。
- 3) 本体、付属品等は次回の使用に支障がないように清浄し湿気の少ないところに整理、保管してください。

#### ⑥機器の故障及び改造の注意事項

- 1) 故障した場合は勝手にいじらず、販売店または販売元に連絡すること。
- 2) 修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行なわない。
- 3) 消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、地域に定める条例に従って廃棄してください。

#### 【取扱上の注意】

- 1) 取扱を間違えると不具合を生じることがあるので、使用方法、使用上の注意を厳守してください。
- 2) 電源コードが破損した場合、コードの交換を勝手に行なわず、販売店又は販売元にコードの交換を依頼してください。

#### 【保守・点検に係る事項】

- 1) 故障した場合は勝手にいじらず、販売店または販売元に連絡すること。
- 2) 機器は改造しないこと。
- 3) お手入れの際は電源を切り温度調整つまみを「低」にし、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

4) 発熱マット（大）及び（小）の布カバーは洗濯できます。選択の際は洗濯ネーム（取扱表示）にしたがってください。

5) 発熱マット（大）及び（小）のビニル面の汚れは乾いた布で拭き落としてください。  
（ベンジン等は使用しないでください）

6) \*発熱マット（部分あて）の汚れは乾いた布で拭き落としてください。

7) コントローラーの汚れは乾いた布で拭き落としてください。  
（ベンジン等は使用しないでください）

8) 長時間ご使用にならないときはお手入れした後に陰干しにしてよく乾かしてから取扱説明書、保証書その他の付属品とともにケースに入れ湿気の少ない場所に保管してください。また再びご使用のときはよく取扱説明書を読みご使用ください。

#### 【包装】

基本構成品：紙製ダンボールによる梱包。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者及び製造業者：株式会社三幸ポライト

住所：茨城県東茨城郡城里町石塚1184の3

電話：029-288-2311

**取扱説明書を必ずご参照ください。**